

令和6年度 第3回 図書館業務専門講座
『情報アクセシビリティ すべての人に必要な情報が届く社会を実現するために』

1 日時

令和6年11月28日(木)午前10時から午後3時50分まで

2 実施方法及び参集会場

(1) 実施方法

オンライン配信と集合型研修のハイブリット開催

(2) 参集会場

鳥取県立図書館 2階 大研修室(鳥取市尚徳町 101 電話 0857-26-8155)

3 日程

受付 9:30~10:00

講演1 10:00~11:30 (オンラインによる講義)

「みなサーチと視覚障害者等用データ送信サービスについて学ぶ」

講師: 国立国会図書館関西館図書館協力課 課長補佐 本田 麻衣子氏

概要: 講義1では、国立国会図書館の提供している視覚障害者等用データ送信サービスを導入する県内の特別支援学校が増える中、コンテンツの特長や効果的活用法など、国立国会図書館が提供するサービスの機能を使いこなすための術を学ぶとともに市町村立図書館での導入・活用について考えます。

報告 11:30~12:00

「鳥取県立図書館の読書バリアフリーに向けた取組について」

報告者: 鳥取県立図書館の職員

昼休憩 12:00~13:00

講演2 13:00~14:20

「読書バリアフリー法制定以後の国の政策と全国の先進事例を学ぶ」

講師: 埼玉県立久喜図書館 司書主幹(バリアフリー読書推進担当) 佐藤 聖一氏

概要: 講義2では、読書バリアフリーに関する最新の国の方針と制度や、サービス対象となるターゲットの掴み方やサービスの広め方などの先進事例を学び、今後の自館の取組について考えます。

休憩 14:20~14:30

講演3 14:30~15:50

「図書館DXと障がい者サービス ~電子図書館の可能性と課題を学ぶ~」

講師: 千葉県立西部図書館 読書推進課 主査 松井 進氏

概要: 講義3では、今後、導入が進むと思われる電子書籍が、障がいのある方にとって使いやすいものなのか、その現状と課題を、KinoDenと青空文庫を体験することで学びます。